

## 議会報告会要点記録

開催日時	令和元年5月15日(水) 19:00~20:30
場 所	かながわ西湘農協 大井支店
出席議員	司会者 清水 亜樹 曾根田 徹
	あいさつ (開会) 細田 勝治 議長 (閉会) 伊藤 奈穂子 副議長
	説明者 (平成31年度予算審議) 曾根田 徹 (委員会報告) 牧野 一仁 清水 豊司 田村 俊二 石井 勲
	瀬戸 和雄 北村 正夫 熊田 和人 神保 京子 鈴木 磯美 田中 正彦
記録者	伊藤 奈穂子
参加人数	14人 (女性5人:男性9人)
質疑・意見・提言等	Q 会議録をホームページに載せることについてはどうなったか。
	A 3月議会の分から載せられるよう現在調整中。
	Q 本会議、施政方針、予算委員会も載せてほしい。
	A 本会議は載せていく。委員会に関しては今後検討する。
	Q 子どもの虐待について町の対応はどうなっているか。
	A 個人情報的なことで詳細は分からないが、要保護連絡協議会等で慎重に取り組んでいる。重大な事案は出ていないと聞いている。
	Q 中学校の空調設備は終わっているか。小学校・幼稚園の空調設備の予算は特別会計か。
	A 中学校は終わっている。小学校・幼稚園は一般会計から支出。
	Q グランドの芝生化は。
	A 芝生化は町長も掲げているが今年度予算化は見送った。グラウンドの整備は今後の課題。 (意見) 本当に芝生化がいいのか、しっかり調査してほしい。しかしながら グラウンドの整備は早急に進めてほしい。
	Q 小児医療費が18歳までになった経緯は。
	A 以前一般質問をした議員はいた。移住・定住、子育て支援策としての取組みと考える。
	Q 小児医療費の予算8,039万円、所得制限なしだがこの状態で続けていけるのか。
	A 所得制限は平等という意味でつけていない。年齢が上がるほど医療費はかからないと考える。
Q 御殿場線のICカード利用についてしっかり取り組んでほしい。	
A 議員連盟を結成し要望活動をしている。今後も取り組んでいく。	

質疑・意見・提言等	テーマ 「議員定数と報酬」について
	Q 現状、人口における議員の割合はどうか。
	A 近隣の町をみると中井町は、議員数12、議員ひとり当たりの人口788人、一般会計のうち議会費の割合1.84%。松田町は、議員数12、議員ひとり当たりの人口912人、議会費の割合1.73%。開成町は議員数12、議員ひとり当たりの人口1480人、議会費の割合1.51%。大井町は議員数14、議員ひとり当たりの人口1225人、議会費の割合1.84%人口で見るとばらつきはあるが、一般会計からみた議会費の割合は近隣市と同じようである。報酬に関しても上郡5町は24万～25万で同等である。
	Q へたに減らす必要は無い。議員が何をしてるのかわからないから必要ないといわれる。今回議員定数をテーマにした理由は。
	A 町民の皆様の意見を伺い、それを参考に議会として結論を出したいと考えているため。
	Q 活動内容をもっとPRするべき。
	A 期待していただいていると受け取りしっかり活動していく。
	(意見) 投票率が落ちたら民主主義では無い。何か足りないのではないか。
	委員会が4つなら議員は多いのではないか。何をしているか、内容で人数が決まると思う。今いる議員の中で町民から意見を集めてきて意見をぶつけ合って行政にぶつけていくべき。そうしないと議員の必要性を感じない。
	(意見) 近隣の議員定数の状況は山北14、中井12、開成12、松田12だが減らすのは簡単。現在の定数14を2減すると2人分の意見が減ってしまう。
	人の力は大きい。現状維持が良いのでは。もっと委員会活動を活発にしてほしい。
	Q 議員報酬は当選回数によって変わるのか。
	A 報酬は何回当選しても同じ。ただし、議長、副議長、委員長のポストに就いた人は多少のプラスがある。これは条例で定められている。